

たかのす

人口と世帯数		
11月30日現在		(前年比)
総人口	25,287人	(3人減)
男	12,331人	(5人増)
女	12,956人	(8人減)
世帯数	6,985世帯	(3世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

No.351

52・1・1



町長

出川 礼一

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

昭和五十二年の新春を迎えるにあたり、平和と希望に満ちた輝かしい年でありますよう、お祈り申し上げますとともに、日頃、町政に深いご理解とご協力をいただいておりますみなさまに、心から感謝申し上げます。

五十一年をふりかえってみますと、ロッキードに端を発した政情不安、そして長期化した不況下のなかで、稲作は冷害によって大きな被害を受けるなどきびしい一年でしたが、町行政は、町民各位をはじめ、関係機関、団体等のご指導、ご協力により、順調に推移いたしましたことを、心から深く感謝申し上げます。

新しい年を迎え、すべての町民がひとしく健やかに「鷹巣町に住む喜び」を受けようより積極的に健全な町政を展開し、個々の能力が多くのお機に導き活かされ、また融和といたわりが満ち溢れる施策の実現に努力したいと存じます。

以上を目標に掲げながら、当面次のことについて取り組んでまいりたいと思っております。町民の各種健康診断等、予防や治療の充実は勿論であるが、体力づくりのための施設の建設ときめこまかい運用、昨年の冷害を直視し、安定した農業生産の指導、地場産業をはじめ商工業の充実、また前年より継続中の国道一〇五号線バイパスの早期着工、町道の舗装促進、福祉活動の浸透をすめてまいりたいと考えております。

町行政は、限られた機能ではありますが、「明るい豊かな町づくり」のため、職員ともども全力を傾注する所在でありますので、町民のみなさまの一層のご協力をお願い申し上げます。あわせてみなみなさまのご健康とご繁栄をお祈りして、年頭のごあいさつといたします。

昭和五十二年 元旦



12月定例町議会

一般
会計

32億2千9百42万7千円に

＝冷害農家に国保税を減免＝

第九回定例町議会は、十二月十五日から二十三日までの九日間の会期で開かれ、一般会計および特別会計補正、条例改正、請願など二十八件、それに第七回定例町議会（九月）で継続審議となっていた五十年年度各種会計決算の認定などについて、それぞれ審議の結果、二十八件を決定。請願一件を継続審議として、関係委員会に付託閉会しました。十二月定例町議会で審議した議案は次のとおりです。（議会関係記事は四・五面町長の行政報告、六・七面五十年年度決算）

一般会計補正（第六号）

七千八百八十万円二千円を追加

五十一年度一般会計は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ七千八百八十万円二千円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ三十二億二千九百四十二万七千円となりました。

〔歳出〕

補正したのは、各款にわたり人事院勧告に基づく職員給および諸手当、共済などの人件費が四千二百八十八万六千円で補正額の約六割を占めています。

人件費以外の主な追加は次のとおりです。

民生費では、福祉協議会への委託および補助百五十七万三千円、医療扶助一千六百七十八万二千円、児童措置補助一千六百四十四万八千円、明利又移転利子補給百一万八千円の追加。

衛生費は、胃集団検診委託百二十万円の追加。

農林水産業費では、畜産環境保全対策事業二十一万五千円、太田（向黒沢線農道整備四百七十万円、水稲損害評価補助四十八万四千円、補助事業関係二百三十五万五千円の追加。

災害復旧費では、換地委託料に四百五十五万円を追加などが主なところだ。

〔歳入〕

歳入は、▽地方交付税四千四百三十一万五千円、▽分担金および負担金一千四百六十一万七千円、▽国庫補助金二千四百五十三万九千円、▽寄付金三十四万四千円、▽諸収入百万円、▽町債二千三百三十万円をそれぞれ追加。

県支出金三千八十三万九千円と繰入金四十七万七千円を減額している。以上が、一般会計補正の概要です。

決定した特別会計

▽綴子簡易水道会計補正予算

百五万四千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は一千三百二十万四千円。

歳入は、水道使用料六十七万一千円と繰越金三十八万三千円、歳出は、人勧による人件費三十五万九千円と橋梁補修など負担金六万三千円、償還金五十九万八千円となっています。

▽と畜場会計補正予算

四十三万二千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は一千二百九十四万二千円。

歳入は、と場使用料十一万九千円、手数料十三万三千円、雑収入の十八万円。歳出は、保険料五万三千円と需要費七十四万六千円を追加。原材料費十八万二千円と備品購入費十八万五千円を減額しております。

▽宅地開発事業会計補正予算

三百四十二万四千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は一千六百三十二万一千円。

歳入は、全額土地売却収入。歳出は、舗装、溜マス、案内板の工事請負費、百二十四万八千円、原材料費三十八万三千円、備品二十八万円、契約解約による還付金九十六万一千円、需要費三十五万円、ほか二十万二千円となっています。

▽綴子財産区会計補正予算

五万一千円を減額し、歳入歳出それぞれの総額は二千二百七十九万一千円。

歳入は、全額繰越金で減額。歳出は、一般管理費で四十一万四千円を減額、林道敷地購入など六万円と負担金十五万三千円それに支所跡整地に十五万円を追加しています。

▽坊沢財産区会計補正予算

六十二万円を減額し、歳入歳出それぞれの総額は一千五百四十万一千円。

歳入は、金額繰越金で減額。歳出も、金額林構林道繰出金で減額しています。

▽七日市財産区会計補正予算

四百五十八万九千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は三千六百二十七万九千円。

町長 日誌

12月1日～12月15日

- 1日 墓地公園設置推進協議会 鷹巣阿仁広域管理者、副管理者会議
- 2日 北秋田郡町村会 木材の町づくり推進協議会
- 3日 国保問題調査会 秋田市
- 4日 全国実業団バレーボール大会
- 7・8日 来年度事業について 陳情 東京都
- 9日 知事、全県市町村長行政連絡会議 秋田市
- 10日 町内校長との語る会
- 11日 鷹巣材親会山神祭
- 12日 ハリマヤ運動用品KK十周年記念式典
- 13日 柳又橋竣工式
- 14日 栄財産区管理委員会
- 15日 十二月定例町議会
- 15日 北秋中央病院運営委員会 商工婦人対話交流パーティー
- 1日 町村長、議長懇談会
- 4日 建設水道常任委員会
- 7・10日 決算特別委員会
- 11日 鷹巣材親会山神祭
- 13日 議会運営委員会
- 15日 十二月定例町議会
- 北秋中央病院運営委員会 商工婦人対話交流パーティー

議会 日誌

12月1日～12月15日

歳入は、金額繰越金。歳出は、人勤による人件費十八万二千円と官行造林売却による分収金四百四十万七千円を追加していま

水道事業会計補正

収益的収入および支出の予算額は、事業収益を六十四万二千円増額して八百三十七万八千円。内訳は営業収益五十五万二千円、営業外収益は九万円。

支出は、百八十一万三千円増額し七千五百三十九万六千円。内訳は営業費用四百一十七千円を増額、営業外費用二百二十万四千円を減額しています。

資本的収入および支出は、収入は増減なく、支出で九万七千円を減額して一千四百三十三万八千円。内訳は建設事業費九十八万二千円

を増額、営業設備費百七万八千円を増額しています。

給与費は、人勤による人件費百五十六万六千円増額して計二千三十三万三千円になっています。

なお、年間総給水量を五十三万二千立方メートルに、一日平均給水量を一千四百五十七立方メートルに改めています。

天災資金の利子補給

▽一般会計補正(第七号)

五十一年の冷害により被害を受けた農家に対し、農業経営に必要な資金の融資を、利子補給および損失補償を伴う低利の経営資金を融資し、被災農家の経営安定をはかるためのものです。

債務負担は、被災農家に貸付けられる二億六百万円に対する利子補給および融資した債務の損失補償を、五十二年度から五十七年度

までの期間で債務負担行為補正を一般会計で行ったものです。

国保税を減免

▽災害による被害者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の制定について

冷害による被害農家に対して、五十一年分の国民健康保険税四期分を減免するものです。

冷害により五十一年中において収穫すべき農作物について生じた減収率が十分の三以上で、当該世帯の合計所得金額が四百万円未満で、水稲所得以外の収入が百二十万円未満である世帯に対し、次の度合で減免するものです。

五十年度中総所得金額が、▽百二十万円以下であるとき▽全額▽百六十万円以下▽十分の八▽二百二十万円以下▽十分

災害弔慰金を引き上げ

▽鷹巣町災害弔慰金の支給および災害援護資金の貸付けに関する条例の一部を改正する条例の制定について

災害弔慰金および援護資金貸付け額をそれぞれ引き上げたもので、弔慰金は百万円を百五十万円に、五十万円を七十五万円に、援護資金貸付け額も、災害の程度によりそれぞれ三十五万円から百二十万円までの五段階で引き上げられました。

決定した議案

▽一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告にともなうもので、職員給与の改善と諸手当では扶養、通勤、住居、宿日直の各手当が引き上げられ、期末、勤勉手当が引き下げとなりました。

給料表の改善では、初任給高卒(初級試験)で六万六千円が七万三千円に引き上げられました。

▽特別職の職員で常勤のものとの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特別職の職員で常勤のものとの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▽教育長の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

債に関する条例の一部を改正する条例の制定について

以上三件は、人事院勧告にともなう期末手当の額の改定で、百分の二百五十を百分の二百四十に引き下げとなりました。

▽秋田県市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約について

▽鷹巣町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

農林西線町道学校通接続点から中学校通右四号支線接続点まで延長二百三十五メートル、幅員五、五メートル。

▽人権擁護委員の推薦

任期満了にともなう人権擁護委員に東鷹巣、福原栄一氏(65)を推薦することに同意。

採択となった請願

▽学校給食に関する陳情書

▽気象通報所の廃止反対等に関する陳情書

▽気象通報所の廃止をやめ測候所に昇格させるための陳情書

▽言語障害児に対する助成についての陳情書

▽保育料の徴収に関する陳情書

▽郵便集配局の変更についての陳情書

▽昭和五十二年度市町村芸術文化団体の育成に伴う補助金増額に関する陳情書

稲作の冷害農家は

保険税の減免申請を

申請期限は一月十日まで

冷害による稲作の被害に対して、五十一年度分の国民健康保険税四期分について免税します。

冷害により、昭和五十一年中において収穫すべき水稲について減収による損失額の合計額(支払われる水稲共済金額を控除

した額)が、平年における水稲による収入額の十分の三以上の納税義務者(その世帯に属する被保険者を含む)で、昭和五十一年中の合計所得金額が四百万円以下(農業所得以外の所得が百二十万円をこえるものを除く)

に對し減免します。減免の率は、三面の議会記事に掲載。国民健康保険税の減税を受けようとする者は、減免申請書を提出しなければならぬことになっています。

申請書用紙は税務課に備えてありますので、印鑑持参のうえ一月十日までに提出願います。

ただし、町民税の減免申請書を提出の方は必要ありません。町民税の減免申請を提出していない方は、申請が必要で

「出川町長行政報告」

冷害農家に4億5千6百万円

＝天災資金などの配分決まる＝

道路関係は三億五百万円

出川町長は、議会初日の十五日に行政報告を行い、九月定例会以降の主な行政の実績と、今後予定されている事業などについて、おおよそ次のように報告しました。

余り米一万一千六百七十三俵

本年の稲作況は、すでに報告したとおりであります。登熟期後半に気温が回復し多照となり、平担部の回復は著しいものがありました。山間部は回復するにいたらず、平年作を大幅に下回りました。

大館、北秋田地区の作況指数は、前年比九十二%、前年比八十六%と発表されておりますが、当町の本年産米の光復希望数量は、指示数量十七万七千九百九十五俵に対し十八万八千八百六十八俵と一万一千六百七十三俵の余り米が予想されますので、第二次政府買入追加配分の希望を県に申し込んでおります。

なお、各農協別の希望数量は次のとおりです。
▽鷹巣農協 指示数量七千九百四十四俵、希望数量八千七百二十俵(七百七十六俵増)以下同
▽西部農協 三万四千七百七十六俵、三万六千七百八十俵(二千四俵増)
▽綴子農協 四万七千七百七十六俵(増減なし)
▽栄農協 一万九千五百五十三俵、一万九千九百三十三俵(四百二十俵減)
▽沢口

本年の稲作況は、すでに報告したとおりであります。登熟期後半に気温が回復し多照となり、平担部の回復は著しいものがありました。山間部は回復するにいたらず、平年作を大幅に下回りました。

鶏糞堆積舎と乾燥舎が年度内に完成

畜産関係では、経営環境保全集落育成事業として、昨年度に引き続き脇神字佐助岱に鶏糞堆積舎一棟六千八百八十平方メートル、工費一千六十万円、および鶏糞乾燥舎一棟三千三百平方メートル、工費八百万円を発注し、年度内に完成の見込みであります。

○：農業用施設災害復旧工事は、発注済の五十二カ所は全部完了しました。五十年災の残りは四十九カ所ですが、そのうち二十八カ所を発注し、年度内完成をめざして工事中であります。
○：冷害県単小規模土地改良事業は、救農対策として七日市、三ノ渡と黒森地区を設定し、共同施行

により暗渠排水事業(五・一ha、工費三百三十五万円)を実施中であります。

冷害農家に天災資金

冷害農家に対する天災資金二億六千万円、自作農維持資金二億五千万円、計四億五千万円の配分が決定されましたので、農協と協議をしましてすすめております。

○：一般県単小規模土地改良事業は、共同施行により向黒沢地区の溜池を工費五百二十三万五千円で実施中であります。

摩当 向黒沢線を工事

団体営農道整備事業の摩当→向黒沢線については、第一期分一千坪の用地買収をほぼ完了し、一部工事(摩当地区八十坪、二百六十四坪)をすすめております。第二期分は、第一期分残二千八百八十五坪(終点・向黒沢部落)が五十年年度追加採択となり、割当予算四百三十三万二千円で用地買収をすすめて、五十二年より工事に入る予定で、全線完了までは今後三カ年を要する見込みであります。

○：県営陣場倍農免道路整備事業は、二期工事として橋梁一カ所(七坪)、路体工(延長六十三坪、幅員七坪)を工費九百三十五万円ですすめております。

緑ヶ丘で環境整備事業

農村における基礎集落圏を対象に、生産体制の整備と一体的に環境整備をすすめる「住みよいむらづくり」事業地区として、緑ヶ丘地区が認定を受け概算事業費二千万円で、五十二年より三カ年間で次の事業を行うことになりました。

道路改良舗装四百五十坪、排水施設百五十坪、緑地公園施設、営農飲雑用水施設等あります。

冷害対策事業を進める

冷害対策救農事業として、現在三カ所三十一・三ha、五百七十一万一千円で地帯と除伐を行っており、農薬補助金三百二十八万二千円、揚水機電気料補助金八十四万五千円、種子確保補助金五十三万四千円は本月中に支払いすべく、事務をすすめております。

○：宅地造成事業については、十一月末現在五十戸が完成しており、建設中のは五戸となっております。

予定事業は完成見込み

普通地方交付税は、昨年比五、七%増の九億二千六百六十九万円と決定され、今後は特別交付税に期待しているが、昨年度(水害等のため六千九百三十三万八千円)を大きく下回るものと思われま。また、一般財源である町税、地方譲与税および自動車取得交付金等も、経済の低迷から現計予算を上回る可能性はない現状であります。起債関係では、今回の補正を含

め予算を下回る心配はないので、予定されている事業は変更なく完成できる見込みであります。また、今回の人事院勧告に基づく職員給のアップも木俵一千九百三十万五千元、諸手当一千二百二十

造林六十一・五ヘクタールを完了

財産区有造林事業は、七日市地区二カ所三十九・四ha、米地区一カ所十六ha、綴子地区一カ所六・一ha、計四カ所六十一・五haを十一月九日まで完了いたしました。○：峰越し連絡林道鷹森線は、四十七年より五カ年間で総延長五千二百一十一、幅員四、総工費一億六千三百七十四万六千円で十一月二十七日完了しました。鷹森側の延長は二千三百四十二、町費負担は九十二万一千円であり、利用区域は、民有林、国有林、官行造林地をあわせて一千ha、蓄積十六万二千六百立方メートルとなっております。

貯水槽六基を設置

消防関係施設の整備については、工事費六百四十一万五千円で、四十立方メートルコンクリート有蓋貯水槽六基と十九カ所の防護柵取付工事が完了いたしました。

○：品類児童館九十二平方メートル、三百三十万円で完成し、綴子児童館二百九十八、九四平方メートル、一千五百五十万円で年度内完成をめざして工事中であります。

中学生まで予防接種

インフルエンザ予防接種は、法

万一千円、共済（特別分を含む）一千四百四十八万円、合計四千二百八十八万六千円でありますが、地方交付税を財源に実施できる見込みで、今議会に関連する条例案を提案いたします。

の一部改正により地域的に強化されることになり、現在一般を除く幼稚園、保育園、小中学校に主力をおいて実施中で、十一月末現在八十五％に当たる二千五百人となっております。

○：五月に開設された北秋中央病院の眼科は、その後設備の充実もはかられ、十一月末における利用者は延二千九百二十九人に及び、九十五％が管内利用者となっております。

準汚染米一九俵

カドミ汚染に関する立毛玄米調査は、八十一検体（関連面積百七十、三ha）中、鷹巣地区と大向地区より各一検体、準汚染米は九検体検出されましたが、ロット調査の結果、鷹巣地区より準汚染米（○、九八PPM）十九俵となりました。

浄化槽設置要綱を作成

し尿浄化槽の設置は年々増加の傾向にありますが、放流水による汚染を防止するため、目下「鷹巣町し尿浄化槽設置要綱」を関係機関と協議作成中であり、成案しだいでPRにつとめ周知をはかりたい。

温泉掘さくに着手

湯の岱地区の温泉掘さくについては、十一月下旬許可されたので近日中に着工し、その結果は二カ月後になると思います。

○：出稼ぎの現況は、秋の農作業の遅れから、互助会加入手続きの時間的余裕のないまま出稼した者も多いと推測されますが、十一月

用途地域指定を急ぐ

都市計画の用途地域については、工業地域指定予定地域が農振法との折合がつかず現在に至っていない。地域指定に必要な都市計画基礎調査の期限切れの問題もあるため、一応工業地域を除外して決定する計画であります。

他に中央公園の区域変更、中岱都市下水路計画決定関係の資料を作成中であります。

四橋梁を新設

一般建設事業の道路改良事業は、十六路線を延長約八千五百五十、工事費一億二千二百万円で発注しましたが、発注時期の関係等から一部遅れの出ているところもありませんが、年度内完成をめざして工事中であります。

橋梁新設工事は、四橋で延長五十一、工事費一千八百三十万円で発注し、一橋を残して完成しております。

舗装新設工事は、四十三路線延長約二万四千、工事費一億七千五百万円で発注し、六路線で工事

末現在で昨年同期の九％減三百人となっております。今後相談員が農協との連携をとりながら実態を把握し、求人側との折衝により安全就労を期したい。

○：木材業界の構造改善等を積極的に推進するため「木材の町づくり」推進協議会が発足し、数回協議を重ねていますが、今後の推進に期待しています。

学校の屋根など補修

小学校関係の工事費は二百五

上水道加入達成率九十三％

十月一日から十一月末日までの二ヵ月間、新料金体系で実施した結果は、改定により増収分として水道料金が三百二十五万四千円、メーター使用料では二十万五千円とほぼ計画どおりの実績となっております。

加入状況については、計画二千五百十件に対し、十一月末で前回報告より九十一件増えて達成率が九十三％となり、今後共一層努力をいたします。

あけぼの町で緑化事業

都市緑化事業として、あけぼの町地域一万六千二百平方メートルが認可

十万円でありましたが、十一月末現在九十七・五％となって工事中のものもありますが、完工した主なものは、鷹小の窓枠サッシ入替、鉄筋校舎便所、水のみ場衛生器具取替修理および屋根補修工事と東小体育館屋根片面ふき替、並びに水泳プールサイド補修等でありま

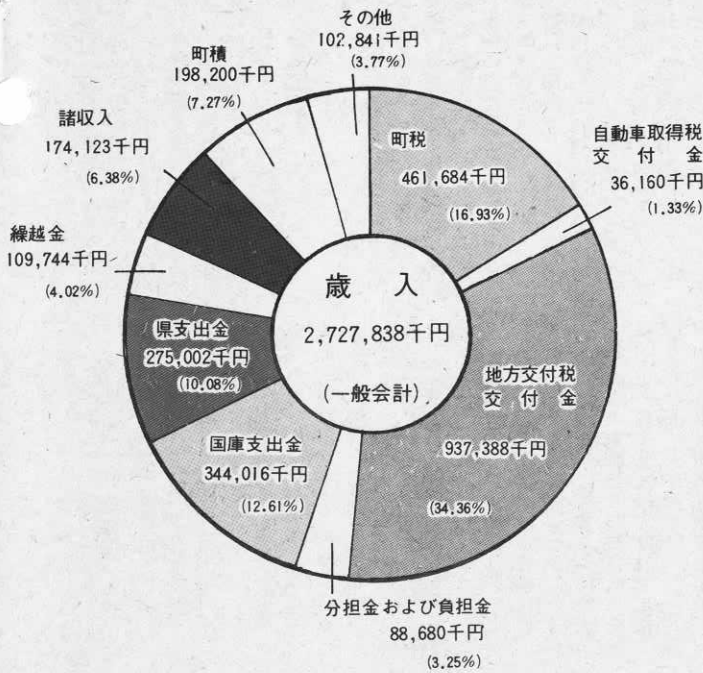
中学校は、六百七十万円で百％完工し、鷹中体育館正門屋根ふき替工事ほか九カ所、南中体育館西側屋根ふき替工事ほか七カ所となっております。○：テレビ難視聴解消施設整備中の田子ヶ沢（二百四十三万円）、三ノ渡（二百二十二万円）、黒沢（百七十七万円）の三地区は、十一月二十五日工事を完了しました。

され、初年度事業としてモクレンを主体に百五十本の植樹を完了しました。○：公営住宅は予定どおり完成して、十一月八日から入居を開始しております。○：公共土木施設災害復旧工事は、三十一カ所を発注、現在五カ所を残して完成しており、工事中のものも年度内完成の見込みであります。○：以上が、十二月定例町議会において出川町長が報告した概要です。



昭和50年度決算報告

1億2千8百34万4千円を繰越し



2万5千町民の家計簿ともいえる50年度一般会計と特別会計の決算が、12月の町議会で認定となりましたので、そのあらましを報告します。

一般会計の決算額は、歳入が27億2千7百万83万8千円、歳出25億9千9百49万4千円で、差し引き1億2千8百34万4千円(黒字)が51年度に繰り越しました。

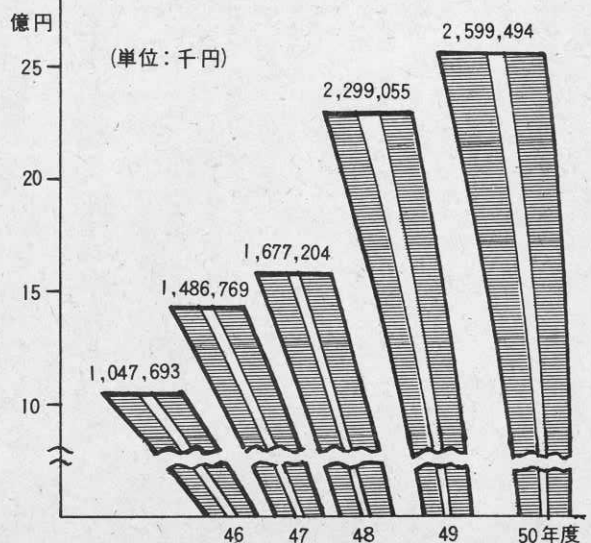
50年度に実施した主な事業をひろってみると、がけ地危険住宅移転、西保育園増築、長いも冷温貯蔵庫建設、畜産環境整備事業、林業構造改善事業、町有林造林保育、道路改良および舗装、橋梁架替、郡市下水路事業、町営住宅建設、防火貯水槽、学校改築、町民球場整備、災害復旧事業などで、予算の執行にあたっては、消費的経費は極力節約し、投資的経費にふりむけ、社会福祉の充実や環境の整備などをすすめてきました。

また、特別会計では、国民健康保険会計が医療費の高騰と国庫補助金の減額により9百98万8千円の赤字を生じたほかは、各会計ともそれぞれ51年度へ繰り越して決算を終了しました。

会計別決算総活表 単位:千円

会計区分	歳入総額	歳出総額	残 額
一般会計	2,727,838	2,599,494	128,344
国保会計	508,907	518,894	△9,988
綴子簡易水道会計	23,214	21,640	1,574
宅地開発事業会計	217,967	205,970	11,997
綴子財産区会計	37,699	14,159	23,540
坊沢財産区会計	37,852	23,995	13,857
七座財産区会計	7,419	7,353	66
栄財産区会計	14,893	11,861	3,032
沢口財産区会計	7,618	4,705	2,913
七日市財産区会計	33,695	21,890	11,805
と畜場会計	10,775	10,707	68
土地取得会計	83	83	0
計	3,627,962	3,440,752	187,210

一般会計決算額の推移 (歳出)



昭和50年度町税徴収状況及び負担状況

人口 25,230人
世帯 6,966世帯

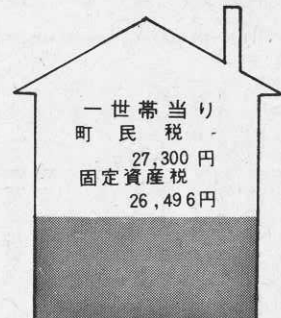
(昭和51年3月31日現在)

徴収状況

単位、千円

負担状況

区分	予算額	調定額	収入済額	収入率
町民税	177,878	191,377	190,177	99.4%
固定資産税	183,222	193,023	184,575	95.6
軽自動車税	7,153	7,841	7,803	99.5
たばこ消費税	44,994	47,255	47,255	100.0
電気税	15,965	19,036	19,036	100.0
鉱山税	1	0	0	
木材引取税	6,721	9,535	9,535	100.0
特別土地保有税	3,352	3,303	3,303	100.0
合計	439,259	471,370	461,684	97.8



議会費
54,001千円
1人当り 2,140円
1世帯当り 7,752円

総務費
368,466千円
1人当り 14,604円
1世帯当り 52,894円

民生費
373,569千円
1人当り 14,807円
1世帯当り 53,628円

公債費
99,875千円
1人当り 3,958円
1世帯当り 14,337円

衛生費
97,482千円
1人当り 3,864円
1世帯当り 13,994円

一般会計歳出
25億9千9百49万4千円



災害復旧費
236,672千円
1人当り 9,381円
1世帯当り 33,976円

労働費
13,793千円
1人当り 546円
1世帯当り 1,980円

教育費
458,652千円
1人当り 18,179円
1世帯当り 65,842円

農林水産業費
303,828千円
1人当り 12,043円
1世帯当り 43,616円

消防費
103,282千円
1人当り 4,094円
1世帯当り 14,827円

土木費
439,162千円
1人当り 17,407円
1世帯当り 63,044円

商工費
50,712千円
1人当り 2,009円
1世帯当り 7,279円

1人当り 103,032円
1世帯当り 373,169円

1977



あけましておめでとうございます

新年にあたり、巳年生れの方に
抱負を記していただきました。

新年によせて

大正六年生まれ
蟹沢 桜庭正二



「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、なんだかんだと知らないうちに早や五回目の巳年を迎え、どんどん時間の経過するのには、ただびっくりするばかりです。

徒歩から汽車、車、飛行機とひとつ交通の面から見ても、めまぐるしく便利よくなる世の中、農耕においても著しく省力、機械化が進み、世の波にともすればはずれがちだが、必死になって乗り遅れまいとしているのが偽らない現実であります。

汗して作業した昔からみれば、今は単に能率のみを追及し、その仕事一つ一つに情がなくなっていく気がして淋しい感じです。

昨年、数十年ぶりと言われる夏の低温に見まれ、作柄が本当によれば今年もその兆しがあるとかどうか異常気象は、昨年限りで終わってもらいたいと念じております。

(農業)

年頭に思うこと

大正六年生まれ
今泉 丹 サダ



「人生五十年」と言われていた時代に生まれ育った私ですが、早

や五回目の巳年を迎え、なんとも感慨深い新年です。この六十年、何かしら無性に過去の道程が心をよぎりますが、その影はおぼろで、起伏が多かったようでもあり、また反面、なんと平穏で幸福な人生を過ごさせていだいたことかと、神に感謝したい気持ちでもございます。

今までの人生は、夫と共に農業や子どもを育てるため、周囲にはあまり目もくれず歩んできましたが、還暦の今年、人生の第二のスタートラインにせつかく立たせていただいたのですから、これからの日々は、一日一日、かみしめ味

わいながら歩みたいと思います。と言っても、一体何ができるのか皆目見当のつかない私ですが、はた目にはあまり芳しくありませんが、夫と共に今まで以上に農業に情熱を燃やし、いくらかでも社会のため役立ちたいと念願しています。

(農業)

新年に思う

昭和四年生まれ
坊沢 三浦与四蔵



新しい年の干支の登場で、きのうの自分ではない顔がそこにある。

元日、やはり年令を考えてしまう。ことし、四回目の巳年を迎え、今更ながらうかうか過ごしてきた歳月に悔いが残る。身辺を見廻しても、やらねばならぬこと、至らぬことが多い。公約ではないが、あれもこれもと言ったところでも追いつけぬ。四十代は盛りだといわれているが自分には出来るものをいっ極め、着実にやっけてゆくしかない。この間テレビで見た「東北の職人たち」の、この道ひとすじに仕事に打ち込む姿と、さりげない言葉の中に、大多数の人の生きようを見る思いがした。派手ではないが必要とされる人となるよう、ふだんの心がけを大切にしていきたいと思っている。

(土地改良地土)

新年を迎えて

昭和四年生まれ
摩当 小坂ユリ



過ぎゆきし年は、私たち農家にとり、冷害凶作と悩みの多い年で

した。今年には巳年、昔は巳とは不作を意味する言葉であったと聞かされましたが、そうであればあるほどに強く生きぬくこと大事であると思ひ、この為には家族の和こそ第一と考え、家庭の歯車となりみんなの「力」で切り抜けていこうと心に堅く誓っております。

かわいい二人の孫も小学生になり、朝夕のかん高い挨拶は一日とて休むことなく、これを我が家では時計の「フリコ」と名づけており、なごやかさをもたらす大事な光であります。

新年を迎えて

昭和十六年生まれ
小森 佐藤俊夫



三回目の巳年を迎え、いつのまにか人生の中堅どころとなつたなあ

感ずる今日この頃です。
 昨年は、何十年来といわれる冷害にみまわれ、農協に勤めている私にはいろいろ考えさせられる一年でした。

国の農業政策は、減反政策をはじめとして、畜産の規模拡大にしろても育成強化にはいたらず、止まるところを知らない物価高騰により、結局は出かせぎに出なければならぬという結果の繰り返しであるように思われます。

今年、我が年であることを頭の中にたたきこんで、身近かなこれらの問題を一つ一つゆっくりに、しかも確実に、私一人だけでなく二人、三人、いやみんなの協力を得て、少しずつ良い結果を生みだしていきたいと思います。

(団体職員)

巳年に想う

昭和十六年生まれ
 大堤 三沢麗子



光陰矢の如しとはよく云ったもので、いよいよ三度目の巳年を迎える年令となつてしまいました。

一度目、二度目は平穩に過ぎてきました。その後の十二年間は全く予期していなかった荒波の中の人生だった気がします。大学生だった主人との結婚に始まり、鷹巢への移住、二人の娘の誕生と希望に満ちた前半でしたが、後半は一転して失火による火災、主人の

ケガと悲しい事ばかり続き途方にくれる毎日、楽しい事も悲しい事も一人で背負い込んだのではないかと思えるような十二年間でした。それもようやく終りました。

主人のケガの状態も一応安定、ようやく自分を取り戻しつつある昨今です。今年、エトを契機に、後半の人生のスタートとすべく、力強く踏み出したいと思っております。身体の不自由な主人の足となり杖となりながら、娘達の目標になれる母親となることを目指して。

(主婦)

新年を迎えて

昭和二十八年生まれ
 大町 石田幸栄



私は、二つの仕事を、持っています。一つは酒類販売、もう一つは

写真業です。

若輩にして始めた写真の仕事は、私にとっていろいろの体験をさせてくれました。技術的なことはもとより、商売において店ののれんぐという商人にとって大切なことを、日々の仕事で教えられたこととです。

私よりも幾歳月も先輩にあたるれる、同業の方々の店ののれんぐという、私にとって厚い壁を、先輩にしてひとかけらでも感じ得ることが出来たことは、私の人生の良い教訓として、また仕事の上で一つの喜びとして、心に刻みこ

むことができました。
 仕事の忙しさにまかせて、人の対話というものを失うことのないよう心がけ、仕事に一層、若さとファイトで臨みたいと思います。

(商業)



新年を迎えて

昭和二十八年生まれ
 与助岱 佐藤加奈子



この激しく揺れ動く社会情勢の中で、生きていかなければならぬ

私たち。これからの世代として私は、自分を見失わず、常に忠実でありたいと思います。

二度目の巳年を迎えて、今まで何をしていたのかと目をさぐるくらい、月日の流れは早いものです。これからは、今までの生活をもと

にして、人を愛し、人に好かれるように努力して、春の来ない冬はないの言葉をかみしめ、一日一日を大切に青春時代を楽しく過ごしていきたいと思います。

(竜森小給食員)

巳年で心気一転

昭和四十年生まれ
 綴小六年 大坂 涉



初めての巳年をむかえ十二才になりました。

うで、気味の悪い動物ときらわれがちですが、昔から、蔵にいれば金持ちになると喜ばれ、ゆうじん様にまつられてる縁起のよいおとなしい動物だそうです。

去年は、冷害で稲があんまりよくなかったようですが、今年、豊作になるよう祈りたいと思います。

ぼくも四月から中学生です。中学生になれば、小学生とはいろいろなことがうでしようし、また新しい友達も出来ると思います。これをきかいに、心気一転気持ちをあらたにして、勉強や、クラブでがんばり、心と体をきたえりつぱな中学生になりたいと思います。

決意

昭和四十年生まれ
 鷹小五年 河田富美香



今年、私は巳年、私の家族では、父が未年、母は戌年、姉

は子年だ。私をのぞくみんなは四つ足なのにわたしには足がない。でも家族の中では一番足が長い。冷たい心の人をへびみたいと言うそうだが、私は全く反対のあたたかい心の持ち主になりたいと願う。今年、私たちが最上級生。下級生のめんどうをあたたい心でみてやるのだ。五年生の後期に全校書記となり、児童会の仕事を学んできた。六年生になったら、また児童会の役員になり、百三年目の鷹小を令よりよくするために、あたたかい心で下級生を見守る最上級生になろうと決意している。



タカノス・ワスレマセン

＝マイク君豪州に帰る＝

将来は日本語の先生に



▶お別れに出川町長を訪れたマイク君

鷹巣ロータリークラブが国際親善事業の一つとして、オーストラリアから招いた交歓留学生マイケル・クリフォード・エリオット君(17)≪通称マイク≫は、当町の十一月間の生活に名残りを惜しみながら、去る十二月十八日、ロータリアンや鷹巣高校生に見送られ、サヨナラしました。

マイク君は昨年一月十九日、鷹巣ロータリーの招きで鷹巣高校に留学、ロータリアンの家庭に宿泊しながら、日本の生活にすっかり溶けこみ、学校生活や旅行など日本での生活を有意義に体験、国際親善に大きな役割をはたしました。

お別れに出川町長を訪れたマイク君は、日本語もすっかり上手になり、「私をお世話し、たすけてくれたタカノスのみなさんのことは終生お忘れません。楽しいことばかりでしたが、学校では京都、奈良への修学旅行、強歩大会が特に印象深い。」

オーストラリアに帰ったら、大学で日本語を学び、四年後には日本の大学に留学、将来は日本語学科の先生になりたい。

また、みなさんがオーストラリアに来たときは、ぜひご恩返しをしたい。」と

語り、名残りを惜しみながら日本を去りました。

最低賃金が改正

秋田県内で働くすべての労働者に適用する最低賃金が、十二月二十四日以降一日千九百四円以上、時間給では二百三十八円以上の賃金を支払わなければならない。

なお、産業別最低賃金と秋田県最低賃金が競合する場合は、金額の高い方の最低賃金が適用されることとなります。また最低賃金からは、精皆勤、通勤、家族の各手当は除外されます。

ガン相談を開設

11月13日公民館で

秋田県成人病予防協会では、一月十三日午後一時から三時三十分まで鷹巣公民館保健相談室で、ガン相談室を開設します。

相談には、医師、成人病関係スタッフがあたり、ガンの自覚症状早期発見、予防等幅広い相談を受けることになっておりますので、お知らせいたします。

福祉手当を支給

福祉手当の支給を二月六日午前十時から午後三時まで役場町民課福祉係で行ないます。

該当者は、印鑑持参の上、時間内においでください。

書きぞめ大会のご案内

新年の書きぞめ大会を次により開催いたしますので、お気軽に参加くださるようご案内いたします。

日時 一月五日午後一時から

会場 鷹巣町公民館ホール

課題 自由(大きさも)

出品 一人一点

審査部門 幼児、小学校、中学校、高校、一般の五部門

入選発表 当日会場で表彰

用具 用具、紙、手本など

作品返却 原則として作品はお返ししません。

作品展示 入選作の一部を公民館に七日から十五日まで展示します。

参加申込 一月四日まで公民館に申し込みください。

※その他不明の点は、鷹巣町公民館におたずねください。(電話二局一三〇番)

出かせぎ者へ!!

国民年金の納付を

出かせぎより正月帰省された皆さん、国民年金の保険料を納め忘れておりませんか。

出かせぎ先の会社の厚生年金に未加入の方は、いまずぐ保険料を納付してください。

もし、出かせぎ先で不幸にして事故にあり、障害者になった場合の障害年金、ご不幸になった場合の母子年金子どもが十八歳未満)等が受給できなくなる場合があります。

家族ともども、期限内に納付するようおすすすめします。

替の手続は

一月十三日まで

郵便局ではただいま、昭和四十九年九月二十三日以前にお預けになった定額貯金の利息が有利になる手続き(替の手続き)を取り扱っています。

この取り扱いは、一月十三日までとなっております。

手続きは簡単です。定額貯金証書を郵便局の窓口までお持ちいただければ、郵便局では貯金証書に「替」の表示をいたします。



おしらせ

一月の健康相談

一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十二日と二十日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フッ素イオンむし歯予防は、十二日と二十六日です。

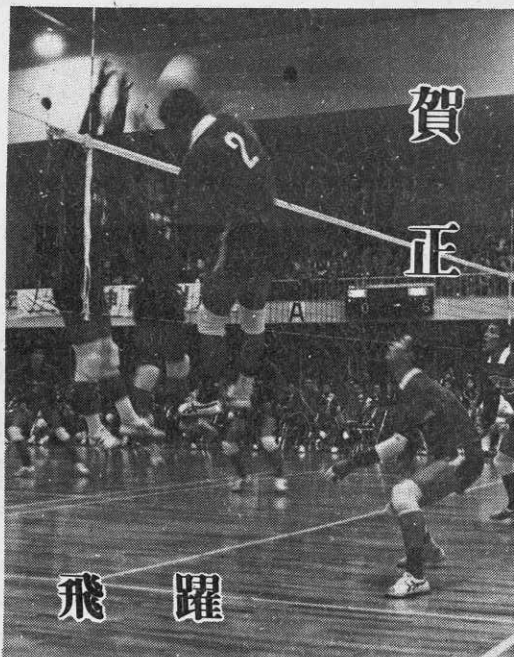
時間は、午後一時から午後三時まで。

対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、十七日です。時間は、午前九時半から午後三時まで、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

糖尿病健康相談は、十三日と二十七日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。



賀正

飛躍

十七日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。食生活や日常生活の相談のほか、血圧測定、尿検査も行います。

※場所は、いずれも鷹巣町公民館保健相談室です。

乳児健康相談は、▽六日▽五十二年九月生まれ ▽二十日▽五十二年十二月生まれとなっています。

受付時間は、午後十二時半から午後一時半まで、鷹巣保健所で行います。

▽五十二年六月生まれの乳児を対象に、十九日午前十時から離乳食実習指導を鷹巣町公民館調理室で行います。

また、午後一時からは家族計画の必要性とその実施指導を保

健相談室で行います。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

一月は、▽七日▽沢口地区▽十一日▽栄地区▽二十五日▽綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

拾い物

十一月三十日午後一時頃、福住町農協市場前路上から女物さいふが拾われ、鷹巣警察署で保管しております。

心あたりの方は、警察(電話二一四四)にご連絡ください。

第三回広報写真コンテスト

『課題・スポーツ』

特選に藤島さん

〔特選〕

藤島貴美人(旭町)

〔入選〕

成田 金也(今泉)

藤島 米治(舟見町)

関口よし子(西仲通)

小塚金一郎(堂ヶ谷)

浜田 章(坊沢)

なお、入選作品および応募作品のなかから数点を、一月十五日付け広報から掲載いたします。



ひとこと

あけましておめでとうございませう。静かな昭和五十二年元旦をお迎えのことと思います。

除夜の鐘が鳴りだせば、もう新年。昭和五十二年の暮あけを知らせる百八つの鐘の音に、煩惱解脱、罪業消滅の祈りをこめて、一夜明ければきのうは去年であり、きょうは今年です。たちまちのうちに年去り、年來たる、時の経つのはつきりと感じます。

ことわざに「一年の計は元旦にあり」とありました。一日は国民の祝日のトップで、制定の由来は「国民自身が新しい希望と決意をもって新しい年の始めを祝う日」とあります。お説教じみですが、新年は、人心を一心する契機となつてこそ意義があるわけですから、ただお正月を祝うというだけでなく、将来を考えた新しい年の生活計画を立てて、希望の出発点としたいものです。

もうひとこと、正月はどうしてもお酒を飲む機会が多くなります。それだけに健康には充分気をつけ、快適なお正月をすごしてください。

ゴミ収集日程表

＝1月4日から3月31日まで＝
()内は燃えないゴミ

町内名	部落名	収集日
上町、下町、小田、田子ヶ沢、大堤、昭和、糠沢、大畑		毎週火曜日 (1月11日、2月8日、3月8日)
坊沢、前山、伊勢堂、今泉、黒沢		毎週水曜日 (1月12日、2月9日、3月9日)
太田、摩当、緑ヶ丘、蟹沢、上野、高森、小ヶ田、脇神、川口、堂ヶ岱、藤株		毎週木曜日 (1月13日、2月10日、3月10日)
小森、中屋敷、根木屋敷、七日市、横瀨、岩脇、品類、妹尾館、中畑、大畑		毎週金曜日 (1月14日、2月18日、3月11日)
舟見町、東横町、西横町、大町、学校通り、仲町、旭町、新旭町、伊勢町、南鷹巣、森館町、舟場		毎週月曜日、木曜日 (1月10日、17日、2月7日、21日、3月7日、28日)
米代町、花園町、東旭町、西旭町、西仲通り、栄町、元新町、桜木町、三吉町、あけぼの町、掛泥、高野尻		毎週火曜日、金曜日 (1月4日、18日、2月15日、3月1日、15日)
福住町、松葉町、東住吉町、西住吉町、前、材木町、東仲通り、北新町、末広町、新松葉町、田中、新田中、南田中		毎週水曜日、土曜日 (1月5日、19日、2月2日、16日、3月2日、16日)
岩谷、二本杉、松原、向黒沢、田沢、大沢、季岱、湯車		3月まで中止
坊山、四渡、湯ノ岱、葛黒、与助岱、三ノ渡、黒森、松沢、明利又、上舟木、下舟木、吉ヶ沢、深沢、吉野		3月まで中止

消防設備士試験

消防設備士の甲種および乙種の資格試験が、二月三日県庁で行われます。
受験希望者は、一月五日から十四日まで県庁民生部消防防災課に申し込みください。
なお、受験願書は鷹巣消防署に

善意

このほど鷹巣遊技組合(代表、岩本茂夫)から、歳末たすけあいとして一五〇、〇〇〇円、めぐまれない子どもたちへと町社会福祉協議会に寄付がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
▽綴子下町 藤島清さんから亡父 兼吉さんの香典返し
一〇、〇〇〇円



おしらせ

一線美術会会員松葉町丸島繁二氏のご好意により、上記おしらせコーナー欄に、町内の四季おりおりの風景を描いていただくことになりました。
ご期待ください。

慶弔だより

12月1日～12月15日
誕生おめでとうございます

▽大町 河田重郎さんから亡妻ツルさんの香典返し
三〇、〇〇〇円
▽綴子下町 佐藤清さんから亡妻文子さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

- 武石 隆明(隆男) 長男 南鷹巣
- 富樫 幸恵(忠文) 二女 学校通
- 津谷 和輝(金雄) 長男 緑ヶ丘
- 内山 司(清敏) 長男 向黒沢
- 和田 直哉(知伸) 二男 東旭町
- 宮川 守(謙造) 二男 南鷹巣
- 清水 博幸(隆志) 長男 前野団地
- 佐藤 淳子(政治) 長女 南鷹巣
- 藤本 一広(正広) 長男 高野尻
- 明石 力(安夫) 二男 深 関

印刷 K・K成文社印刷所

おくやみ申しあげます

佐藤 留 (69歳)	佐藤 文蔵 (88歳)	神成 ミサ (75歳)	佐藤 キツ (92歳)	村上 勘蔵 (77歳)	佐藤 徳治郎 (70歳)	戸島 一郎 (71歳)	九島 ヤエ (83歳)	山内 シナ (67歳)	佐藤 スエ (77歳)	中島 カツ (71歳)	花田 二郎 (72歳)
街道町	葛黒	小森	根木屋敷	福住町	摩当	新屋敷町	新松葉町	糠沢	糠沢	川口	上野

- 平塚和歌子(光雄 三女) 北新町
二人の前途を祝福いたします
- 三沢 正悦 新田中
 - 村上 悦子 太田
 - 渡辺 優 東旭町
 - 九島 真樹子 新松葉町
 - 後藤 長雄 合川町
 - 工藤 良子 花園町
 - 畠山 長吉 田沢湖町
 - 堀内 ヒロ子 綴子上町
 - 佐藤 誠 秋田市
 - 能登谷 美保子 新田中
 - 長崎 秀道 新屋敷町
 - 石山 君子 東横町
 - 富樫 則忠 南鷹巣
 - 近藤 良子 小ヶ田
 - 成田 喜代治 舟場
 - 武藤 妙子 糠沢
 - 西根 諭 旭町
 - 小笠原 千枝子 福住町